

エコプロ 2016 同時開催国際シンポジウム

「世界のグリーン公共調達と環境ラベルの最新動向」 “Current Status of Green Public Procurement and Eco-labelling in the world”

グリーン公共調達（GPP）と環境ラベル（ISO14024 に基づくタイプ I 環境ラベル）は、世界の多くの国で独自に展開されています。こうした各国の動きに対して、国連環境計画（UNEP）は、「持続可能な消費と生産に関する 10 年計画枠組み（10YFP）」のもと、持続可能な消費と生産（SCP）を実現するために、GPP と環境ラベルを有機的に関連付けて世界各国で推進しようとする取組を進めており、これらの制度や基準の国際的な調和のあり方が注目されています。

国際市場において、日本の優れた環境技術を用いた製品、サービスを海外に展開、また、今後日本のグリーン購入を更に進展させるためには、既にこれらの制度を確立している主な国の仕組みや制度との調和を図りつつ、今後の協力的な取組について対話をしていくことが重要であると考えられます。

本シンポジウムでは、GPP と環境ラベルの取組を先導的に行ってきたドイツ、アメリカ、韓国、台湾の専門家、ならびに ASEAN 地域からタイ、ベトナムの専門家を招き、各国制度の概要や最新動向等を詳しく解説していただきます。また、日本からは、グリーン購入法やタイプ I 環境ラベル（エコマーク）及びそれらを推進する取組や経験を紹介いたします。

◇概要

- ◆ 日時：2016 年 12 月 8 日(木)10:00-16:30
(午前の部 10:00-11:40/午後の部 13:00-16:30)
- ◆ 会場：東京ビッグサイト 会議棟 6 階 607・608 会議室
〒135-0063 東京都江東区有明 3-11-1
URL: <http://www.bigsight.jp/access/transportation/>
- ◆ 主催：環境省、(公財)日本環境協会
- ◆ 費用：無料
- ◆ 定員：160 名(事前申込制・先着順)
- ◆ 言語：英語(日英の同時通訳あり)

◇申込方法

参加料無料、事前申込制（先着順）となっております。参加をご希望の方は、以下の申し込みフォームより登録をお願いします。<https://www.ecomark.jp/info/event/entry/>

※申し込みの受付処理が完了し次第、参加証として申し込み受付のメールを返信いたします。参加申込は、定員に達し次第締め切らせていただきますので、予めご了承ください。

【お問い合わせ】

(公財)日本環境協会 エコマーク事務局 普及・国際協力課
電話:03-5643-6255 FAX: 03-5643-6257 E-mail:seminar@ecomark.jp

シンポジウム案内ページ

URL: https://www.ecomark.jp/info/event/symposium_ecopro2016.html

◇プログラム

- 10:00-10:05 開会の挨拶
未定（環境省）
- 10:05-10:35 **【特別講演】**
『持続可能な消費と生産(SCP)パターンへの転換に向けた日本の取組み』
平尾 雅彦（東京大学大学院）
- 10:35-11:00 **【日本の最新事例紹介】**
『横浜市におけるグリーン購入の取組～調達目標 100%を目指して～』
越智 洋之（横浜市環境創造局）
- 11:00-11:40 **【世界のグリーン公共調達と環境ラベルに関する優良事例と最新動向(1)】**
講演①『ドイツのグリーン公共調達と環境ラベル・ブルーエンジェルの最新動向（仮）』
Dr. Kristin Stechemesser（ドイツ連邦環境庁（UBA））
- 11:40-13:00 **【休憩】**
- 13:00-13:40 **【世界のグリーン公共調達と環境ラベルに関する優良事例と最新動向(2)】**
講演②『アメリカのグリーン公共調達の最新動向（仮）』
Mr. Kevin Funk（アメリカ連邦調達庁（GSA））
- 13:40-14:20 講演③『ベトナムのグリーン公共調達と環境ラベル・グリーンラベルの最新動向（仮）』
Ms. Huyen Anh Pham（ベトナム天然資源環境省（MONRE））
- 14:20-15:00 講演④『韓国のグリーン公共調達と環境ラベル・韓国環境ラベルの最新動向（仮）』
Mr. Kyunghoon Ahn（韓国調達庁（PPS））
- 15:00-15:40 講演⑤『タイのグリーン公共調達と環境ラベル・グリーンラベルの最新動向（仮）』
Ms. Jarinporn Tippamongkol（タイ公害監視局（PCD））
- 15:40-16:20 講演⑥『台湾のグリーン公共調達と環境ラベル・グリーンマークの最新動向（仮）』
Mr. Chin-Yuan Chen（台湾環境発展財団（EDF））
- 16:20-16:30 閉会
宇野 治（(公財) 日本環境協会 常務理事）
-

※ プログラムは予告なく変更される場合があります。

◇講演者のプロフィール

【基調講演】(9日の座長)



平尾 雅彦氏、東京大学大学院 工学系研究科 教授
博士（工学）。1996年より東京大学工学系研究科化学システム工学専攻講師。2006年4月より現職。環境省グリーン購入法特定調達品目検討会委員、グリーン購入ネットワーク会長、エコマーク運営委員会委員長、日本LCA学会会長等を務める。

【日本の最新事例の紹介】



越智 洋之氏、横浜市環境創造局 環境保全部 環境エネルギー課長
2000年横浜市入庁。水質汚濁防止法等に基づく規制指導、地球温暖化対策計画書制度の構築・運用、環境アセスメント等に従事。2016年4月より環境エネルギー課長として、地球温暖化対策実行計画（事務事業編）や再生可能エネルギー普及に係る各種施策の推進、横浜市風力発電所の管理・運営、グリーン公共調達等の業務に携わっている。

【講演】

◆ドイツ



Dr. Kristin Stechemesser, German Environment Agency (UBA)

博士（経営学）。2015年にドイツ連邦環境庁入庁。グリーン公共調達及びブルーエンジェルの繊維関連を担当しているほか、ドイツにおけるEUエコラベルも担当している。入庁前は、ドレスデン工科大学にて環境マネジメントの教鞭をとりつつ、気候マネジメント及びライフサイクルコスト会計を研究。現在、Circular Procurementに関する研究・調査にも従事している。

◆アメリカ



Mr. Kevin Funk, GSA Lead for Sustainable Acquisition, United States General Services Administration (GSA)

アメリカ連邦調達庁(GSA)で持続可能な調達のためのプログラムリーダー。環境品質に関するホワイトハウス評議会に助言・提言を行う持続可能な調達および材料マネジメントワークグループの共同議長。国連持続可能な公共調達ワーキンググループのアメリカ代表。サステナブル購入リーダーシップカウンシルの戦略的な諮問委員会のメンバー。GSA入庁以前は弁護士として活躍。

◆ベトナム



Ms. Huyen Anh Pham, Official of Department of Policy and Legal Affairs and Vietnam Green Label Office under Vietnam Environment Administration (VEA) - Vietnam Ministry of Environment and Natural Resources (MONRE)

2011年ベトナム天然資源環境省入省。ベトナム環境総局 ベトナムグリーンラベル事務局にて、ベトナムグリーンラベルの評価・登録管理ならびに認証業務に従事。海外の環境ラベル機関との国際協力等の担当を務めるとともにベトナムのグリーン公共調達に関する規則の策定に携わっている。

◆韓国



Mr. Kyunghoon Ahn, Deputy Director, Shopping Mall Panning Division, Public Procurement Service (PPS)

2007年に韓国調達庁に入庁。国際物資局にて企画調整課長を務めたのち、2015年より購買事業局・ショッピングモール企画課長補佐としてグリーン公共調達に携わっている。

◆タイ



Ms. Jarinporn Tippamongkol, *Environmental Quality and Laboratory Section, Pollution Control Department (PCD)*

タイ天然資源・環境省・公害監視局(PCD)のタイグリーン公共調達基準の策定担当、およびドイツ国際協力公社(GIZ)が主導する「低炭素経済のための持続可能な消費と生産 低炭素エミッションの公共調達と環境ラベルプロジェクト(SCP4LCE)」のプロジェクトコーディネーターを務めた。さらに、タイ国内でのグリーン公共調達の普及を目的とした地域ワークショップの責任者でもある。

◆台湾



Mr. Chin-Yuan Chen, *Chief Technical Officer, Environment and Development Foundation (EDF)*

1995年環境発展財団に入職以降、台湾のタイプ I 環境ラベル・グリーンマーク制度に携わっており、10年以上グリーンマーク制度のプロジェクトマネージャーを務めている。現在では製品認証、基準策定、普及・国際協力など制度の責任者としてグリーンマークの普及に努めている。